

1. 年頭にあたって

新年あけましておめでとうございます。

区民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、振興区の諸活動に対しご理解とご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナ禍で各種行事が中止になるなか、シイタケ栽培、みどりづくり支援事業によるブルーベリー植栽、オープンガーデンに向けた庭づくり、満月マルシェの開催、パークゴルフ&ウォーキング教室および各種生涯学習事業が開催できました。

外部に向けては、八銚出身者の方々に「ひばごんだより」の送付、ホームページ・フェイスブック・インスタグラム・Youtubeで情報発信を行いました。



また、芸備線・木次線の利用促進による列車旅や庄原駅のイベント参加、応援ポロシャツなどにも協力いたしました。

本年は、オミクロン株の蔓延が予想されるなか、状況を見据えながら「やほこ収穫祭(仮称)」の開催、継続している交流事業の継続や芸備線・木次線の利用促進に向けた取り組みを行います。



新しい年が八銚区民の皆様が良い年でありますように、【住みやすい、住み続けられる地域づくり】目指して、役職員一同皆様とともに頑張ります。

幸多き一年となりますよう、心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。



会長 片山 悟

2. 自治会での「とんど祭り」開催

八銚自治振興区の4自治会（三坂、八銚落合、高尾、油木）では、コロナ禍「とんど祭り」が八銚落合自治会（1月9日）と三坂自治会（1月15日）で開催されました。

でも、例年のようなお酒等の振る舞いを、慎みながらの開催となったようです。

今年も新年早々、オミクロン株の感染拡大により広島県は蔓延防止等重点措置の適用がなされましたが、五黄の寅年の今年、これが早く収束し、災いもなく、豊作や商売繁盛、家内安全、無病息災、子孫繁栄と、良い1年になりますようにと願うところです。



3. 今年こそは「収穫祭（仮称）」を…その構想のタタキ台を提案します

新型コロナの防御は、各自による「手洗い、マスク着用、手指消毒」、体調の異変（体温、息苦しさ、身体のだるさ等）を感じた時の早期受診。環境面では3密（密閉、密集、密接）の回避が基本ですので、このようなことを考慮しつつイベント内容を検討していきたいと思っております。

【タタキ台】を以下に掲載します。皆様からご意見を頂戴しながら、実行委員会を設け決めていきたいと思っております。**ご意見を事務局（84-2363）へお寄せください。**

（1）メイン会場と開催時期

- ① コロナ禍、3密を回避するためにメイン会場を屋外とする。
 - ・ 屋内体育館開催時の定員100人で
（過去のイベント時200人収容していた）
 - ・ ステージはウッドデッキを中心に設置
- ② 開催時期は、屋外の快適さ（気温）を考慮すると以下のとおり
 - ・ 10月中旬までがベスト
（近場の平均気温17.4℃…最高27℃、最低10℃）
 - ・ 上記以降、10月中旬以降11月上旬まで
（近場平均気温9度…最低は0℃以下）
 - ・ 10月中旬までの土日祝日
…10月の8日（土）、9日（日）、10日（月）のいずれかがベスト
 - ・ 10月中旬から11月上旬までの土日祝日（予備日）
…10月の15日（土）、16日（日）、11月の3日（木）、5日（土）、6日（日）のいずれか



（2）マルシェによる「賑わいづくり」

- ① 地域農産物の出店
 - ・ 10月初旬の農産物…タマネギ、ニンジン、かぼちゃ、サツマイモ、キャベツ、きのこ類他
 - ・ 10月中旬から11月初の農産物…りんご、大根、キャベツ、白菜他
- ② 地域の商店等の産品、及び生涯学習成果の出店等
- ③ 必要に応じて地域外の出店者にも声をかける
- ④ 昼食はマルシェ出展品で賄ってもらう



（3）生涯学習の成果も展示・舞台発表する

- ① 「きのこ汁」をふるまう
- ② 文化活動の舞台発表、展示発表、体育活動の写真発表
- ③ 八銚の活動にないものは、必要に応じて西城にも呼びかける



（4）実行委員会の立上げ、その他

- ① 実行委員会の構成…役員、生涯学習運営委員、自治会関係者等
- ② 実行委員会の編成（5月頃）
- ③ コロナ禍、実施の可否を含め、その対応を実行委員会で協議していく

※ 上の写真は過去のイベントのものです。

4. 西城町自治振興区連絡協議会 情報交換会の予定

高齢者による交通事故防止の観点から運転免許返納が叫ばれている今日、八銚地域の免許返納者から「免許を返納したら便利が悪くなり困っている」という声を聞きます。また、首都圏に住まれている地域出身者の方からは「定年後帰って住みたいが、免許返納した後の交通が心配」との話を伺いました。

生活交通は、住民が生活して行くうえで必要不可欠のものでありますが、地域を走行するバスには殆ど乗客が乗っておられず、その運行効率は低いらしく見受けています。

当区においても人口減少をカバーする取り組みを進めている今日、この公共交通が改善され、住み良い地域になっていくよう、西城町自治振興区連絡協議会の役員会で協議を重ね「公共交通の改善は西城に共通する課題」との認識のもと、近いうちに「公共交通」をテーマにした情報交換会を行う予定となっております。具体的には、西城町自治振興区連絡協議会から自治会関係者にご案内があると思いますので、ご参加いただきたくお願いします。



5. 地域マネージャー業務の進行状況

(1) 交流事業関係

① 今年度のガーデニング事業は一段落しました。年度末に向け当該事業の総括と来年度の計画検討を含めたフォロー研修の準備を行っています。

また、JR芸備線・木次線利用促進に関する、庄原市・新見市・奥出雲町にて実施された「鉄道サミット」への協力、広島県にて取組まれた11月27日の「庄原芸備線ミニマルシェ at並木通り」への協力、広島県・庄原市にて実施された12月4日の「芸備線で庄原に行こう！@備後庄原駅」への参加等を行いました。

② 「ひばごんだより」（八銚にご縁のある都市部の方々向け広報誌）送付先の皆さんへの年賀状として174枚（絵手紙59枚（絵手紙教室の皆さんのご協力）鉄道写真115枚（写真クラブ竹島治男さんのご協力）を送付し、また「ひばごんだより1月号」を178枚を送付しました。

③ SNS等による情報発信は、継続して活動内容や地域が目指す方向に変化していている様子を、引き続きホームページ、フェイスブック、インスタグラム、Youtubeで行っております。

(2) 高齢者の生きがいづくり活動（野菜販売関係）

① 今年度の野菜供給も一段落しました。タマネギ供給は1.15tonで目標1.5tonの77%の達成で、未達の要因はベト病による落ち込みです。

② その他の野菜は121千円の販売となり、年間目標15万円に対し81%の達成でしたが、昨年度販売額119千円比1.7%のアップとなりました。

③ 出荷農家はタマネギを含め26軒で昨年比9軒の増加となり、生きがい対策としての取り組みを広げる面では大幅な成果が出せました。

(3) 自主防災、防犯関係

① 自主防災組織づくりはモデルケースとして取り組まれている八銚落合自治会と、中間の情報交換会を行い、避難や安否の把握の原単位は各家庭にあること。支援が必要な一人暮らしの方は、その支援関係を明確にし避難時に連絡しあって行動する必要があること。そして避難状況や安否情報を地域の常会長さん等を経由して、自治会長に伝達する仕組みが必要との考えを共有しました。

② 防犯については、年度末までに講座を開き、防犯カメラの紹介を行う予定です。

6.「地域の小学5年生」…「小川 晏（おがわ あん）さん」紹介

高齢化が進んでいる八鉾地域ですが、いつの時代においても「子どもは地域の宝」といわれています。そこで八鉾に在住している小学生をご紹介します、少しでも地域の活性化につながってほしいと思います。5回目となりました今回は、西城町油木にお住いの5年生「小川晏さん」にインタビューをさせていただきました。

●休みの日は何をしますか？

・「スマホを見たり、中学生に備えて勉強をしています。」

●中学生になったら部活は何をしたいですか？

・「バレーボールをやりたいです。お姉ちゃんがバレーボールをやっていてカッコよくて、憧れたからです。」

●中学生になって頑張りたいことは何ですか？

・「特に数学を頑張りたいので、塾に通いたいです。」

●大人になったら何になりたいですか？

・「介護福祉士になりたいです。お母さんがしている仕事で尊敬しているからです。」

●友達とやってみたいことや、行ってみたい所はありますか？

・「猫山スキー場に行ってスキーがしたいです。体を動かすことをしたいです。」

●八鉾に住んでみて良いところはどこですか？

・「人との関わりが多くなるので、楽しいです。犬の散歩をしている時に近所の方（特におじいさん、おばあさん）からよく声をかけてもらえます。今後、振興区の行事にも参加してみたいです。」



小川 晏さん

ご家族の方からひとこと

・女の子4人姉妹で、家事が忙しいときはよく手伝いをしてくれます。食器を洗ったり、お米を研いだりしてくれてとても助かっています。

勉強と習い事（水泳、ダンス）を両立されていて、家事のお手伝いもされ、一生懸命いろいろな事に取り組んでおられる晏さんでした。中学生になっても楽しい学校生活を送ってくれることでしょう。今回はインタビューにご協力いただき、ありがとうございました。

7. 今旬の芸備線・木次線…利用促進について

11月23日には、八鉾自治振興センターで庄原市・新見市・奥出雲町合同開催の「県境鉄道サミット」が開催され、内外から約400名の方が来場されました。

当区もこのイベント開催に協力するとともに、サミットでの活動発表を聞き、旧国鉄グッズの展示案内をするなど交流を深めました。



12月4日には、広島県・庄原市実施の「芸備線で庄原に行こう！@備後庄原駅」イベントへ当区から11名参加しました。西城自治振興区から参加された方共々、古川由紀さんリードの「みんなで歌おう 歌声ひろば」に参加する等し、帰りは話題の「カープのラッピング列車」に乗車することができ、みんな喜びました。



八銚自治振興区「職員」「地域マネージャー」公募について

「職員」「地域マネージャー」の雇用期間が、令和4年3月31日をもって満了となりますので、令和4年度の採用に関し、以下の通り公募します。

1.採用予定人数

- (1) 職員 … 事務局長 1名 事務局員 1名
(2) 専門職 … 地域マネージャー 3名

2.業務内容

- (1) 職員 … 「八銚自治振興区規約」に記載する業務
- ①事務局長 … 振興区の業務及び振興・交流センターの運営管理に関する業務の統括
生涯学習事業及び庶務・会計に関する業務の統括
 - ②事務局員 … 事務局長の指示による事務及び業務
- (2) 専門職 … 地域マネージャー 以下の通り
- ①JR線利活用促進、防災・防犯推進、及び地域マネージャー業務の統括
 - ・JR線の利用活動、JR線を利用したツアー開発、域内JR駅を拠点とした活性化活動の支援
 - ・自治会の自主防災組織作りの支援、防犯カメラの普及活動の推進
 - ・チーフマネージャー業務（②③の地域マネージャー業務を統括）
 - ②高齢者の生きがいづくり、交流を前提とした生涯学習事業の定着化
 - ・農産物栽培と供給をツールとした高齢者の生きがいづくり
 - ・交流前提の「しいたけ・ガーデニング・パークG&ウォーキング事業」の定着化
 - ・他マネージャー業務の支援
 - ③地域・活動情報の発信、ウィズコロナ時代の活動企画、定住条件の調査・整備
 - ・広報誌、HP、SNSの発信
 - ・ウィズコロナ時代における交流を絡めた収穫祭事業の企画
 - ・Uターン促進を前提とした定住条件の整備に向けた取り組み
 - ・他マネージャー業務の支援

3.勤務場所 … 原則として、八銚自治振興センターとします

4.採用条件

- (1) 雇用期間 … 令和4年4月1日～令和5年3月31日（1年間）
(2) 主要な勤務条件

職名	勤務時間・日数	賃金・報酬	一時金（賞与）	契約期間
事務局長	7.75時間/日、概ね20日間/月	180,000円/月	月額0.75ヶ月/年	1年間
事務局員	//	153,300円/月	//	//
地域マネージャー	7.75時間/日、概ね10日間/月	971円/1時間	なし	//

(注) 振興区役員が兼務する場合、勤務日数は1ヶ月当たり4日程度となります。

5.応募条件

- (1) 庄原市内に居住する者（八銚自治振興区内に居住する者が望ましい）
(2) 職員はパソコンを使用できること。専門職はパソコンを使用できることが望ましい
(3) 住民自治、地域活性化、地域振興活動に理解と熱意があること

6.提出書類等 … ※提出期限 令和4年2月15日（火）必着

- (1) 履歴書に写真（6ヶ月以内撮影）を添付
(2) 職務経歴書（前職がある場合）様式は問わないが、できるだけパソコン作成ください

7.選考方法 … 書類審査・面接（2月下旬予定、日程は改めて連絡します）

8.採用予定日 … 令和4年4月1日（選考結果は令和4年2月下旬に内定者へ通知します）

9.書類提出先 … 〒729-5601 庄原市西城町小鳥原615-1

八銚自治振興区 会長 片山 悟 宛